

平成22年度 第3回北海道農政事務所入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：平成22年12月6日)

開催日及び場所		平成22年11月17日(水曜日)北海道農政事務所5階会議室			
委員		阿座上 洋吉(団体代表) 山林 弘(会社役員) <五十音順>			
審議対象期間		平成22年7月1日～平成22年9月30日			
審議対象案件		9 件			
抽出案件		9 件			
抽出案件内訳	工事	一般競争		0 件	
		指名競争	公募型指名競争		0 件
			工事希望型競争		0 件
			その他の指名競争		0 件
		随意契約		0 件	
	業務	一般競争		0 件	
		指名競争	公募型競争		0 件
			簡易公募型競争		0 件
			その他の指名競争		0 件
		随意契約	公募型プロポーザル		0 件
			簡易公募型プロポーザル		0 件
			標準型プロポーザル		0 件
			その他の随意契約		0 件
	物品・役務等	一般競争		8 件	
		指名競争		0 件	
		随意契約(企画競争・公募)		0 件	
随意契約(その他)		1 件			
(特記事項) 特になし					

	意見・質問	回答等
	(詳細に記述すること。)	(詳細に記述すること。)
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	特になし	

事務局：北海道農政事務所庶務課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意 見 ・ 質 問	回 答 等
物品役務等(一般競争)	
◆ 事務用消耗品等の購入 (単価契約)	
○ 予定価格の算定方法を教えてほしい。	○ 市況の推移等を勘案して予定価格を定めている。
◆ 作業服の購入	
○ 調達数量を教えてほしい。	○ 上着は280着、ズボンは271着の調達となった。
○ デザイン等の指定は行っているのか。	○ 既製品を調達しているのでデザイン等の指定は行わない。
◆ 生産統計調査用備品等の購入	
○ 農家が使用する備品ではなく、調査用の備品なのか。	○ 調査先で坪刈等の調査を行う際に使用する調査用備品である。
○ 調査用備品の需要は少ないはず。流通範囲が狭いので競争性が働かないように思われる。	○ 調査用備品の需要はあまりなく、流通していないのが現状である。
◆ 「北海道農政事務所地域第五課庁舎解体其他工事設計及び積算業務」及び「北海道農政事務所地域第七課庁舎解体其他工事設計及び積算業務」	
○ 特になし	
◆ 平成22年度一般定期健康診断業務 (単価契約)	
○ 競合相手はいると思われるが、1者入札になった経緯はあるのか。	○ 入札説明書をもろうために来庁したのは3者いた。しかし、提案書の提出が期限を過ぎたため失格した者などがあり、結果として1者入札になった。
○ 何か所で受診を実施しているものなのか。	○ 実施場所は本所と各地域課を含め11か所となる。
○ 北海道は広いので一括入札を行うのではなく、適正に分割した方が効率が良く経費も低く抑えられるのではないのか。	○ 比較検討をした結果、一括方式に決定した。
◆ 戸別所得補償モデル対策の実施に係る事務補助業務 (労働者派遣)	
○ 業務内容はどのようなものなのか。	○ 申請書類の整合性チェックを行う業務となる。
◆ パーソナルコンピュータの賃貸借319式	
○ 前回はどこの業者と契約していたのか。	○ 契約業者は東京センチュリーリース(株)で機種は富士通でした。

◆平成22年度地域輸出実践者ネットワーク構築委託事業（輸出オリエンテーションの会の開催）

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">○ 毎年このような入札は行われているものなのか。○ 審査をするための採点基準はあるのか。 | <ul style="list-style-type: none">○ 前年度までは本省で一括して企画競争により契約の相手方の選定を行っていたが、本年度からは各地方ごとに企画競争により契約の相手方の選定を行っている。○ 審査基準があり、それに基づいて各委員が各項目について評価を行う。 |
|---|---|